



## 「確実・迅速・丁寧」な輸送品質を誇る、自動車陸送のプロフェッショナル

辻本運輸株式会社 奈良県奈良市

自動車陸送（キャリアカーによる自動車輸送）に特化した運輸会社、辻本運輸株式会社は1979年の創業以来「お客様の自動車を大切に運ぶ」という基本に則って、絶えず輸送品質の向上に努めることにより、顧客から高い信頼を獲得してきた。

同社は「動態管理システム」により全ての輸送用車両を本社で一元管理し、効率的な業務遂行を実現するとともに、ドライバーの安全運転のサポートや従業員教育にも力を入れている。

自動車陸送のプロフェッショナルとしての確かな輸送品質と高い顧客対応力を武器に、同社はさらなる成長を目指し前進を続ける。

### 会社概要



会社名：辻本運輸株式会社  
所在地：奈良県奈良市池田町 233-1  
電話：0742-62-6288  
FAX：0742-62-1655  
創業：1979（昭和54）年4月  
設立：1985（昭和60）年3月  
代表者：代表取締役会長 辻本 嘉一よしかず  
資本金：5,000万円  
従業員：82名  
事業内容：自動車（中古車・新車）の陸送および一時保管等  
URL：<http://www.tsuzimoto.co.jp/>



本社（上）と  
キャリアカー（左）



### 自動車陸送に特化した運輸会社

辻本運輸株式会社は自動車陸送（キャリアカーによる自動車輸送）に特化した運輸会社である。

同社の創業は1979（昭和54）年、現代表取締役会長の辻本嘉一よしかず氏が、中古車販売を営む友人から依頼を受け、キャリアカー1台でオークション会場への中古車陸送を行ったのが始まりである。

当時、オークション会場への中古車の搬出入は運転代行業者による自走（1台ずつ運転して運ぶ）が一般的であった。同社はいち早く中古車陸送に取り組み、「お客様の自動車を大切に運ぶ」という基本に則って、絶えず輸送品質の向上に努めることにより、顧客から高い信頼を獲得してきた。

現在、同社の輸送台数は月間2万台にも上る。

### 「確実・迅速・丁寧」な輸送品質を支えるシステム

同社はISO9001:2008（国際品質マネジメントシステム）認証を取得するほか、ICT（情報通信技術）への積極投資を通じて、モットーである「確実・迅速・丁寧」な輸送品質を実現するためのシステムを構築してきた。

現在、同社の全ての輸送用車両は「動態管理システム」により本社で一元管理されている。同システムでは車両の現在位置とステータス（走行・停車・積み下ろし中等）が常時地図上に表示されるほか、積み荷等の情報も瞬時に呼び出すことができるため、突発的な注文や道路事情等で刻々と変わる状況に応じて最適な指示をドライバーに出すことが可能となっている。

このシステムは、受注からドライバー・車両の手配、輸送、納品、請求までを一貫して処理する基幹システムと連動しており、各業務が効率的に遂行できるよう随所に工夫が凝らされている。

## ドライバーの安全運転をサポート

同社では、ドライバーの無事故・安全運転のサポートにも積極的に取り組んでいる。

全ての輸送用車両には、急加速・急ブレーキ、速度制限超過等を検知してドライバーに警告する装置が搭載されている。また車両の走行データは随時本社に送信され、ドライバーが乗務終了後に作成する業務日報に添付される。同社は、ドライバー自身が運転を振り返る機会を設けることで、優秀者への表彰制度と合わせて、安全運転への意識を高める動機づけを行っている。

これらの取組みに加えて、長距離輸送時に同社九州・東京支店のほか全国の協力会社との適切な積み荷の引渡しにより、ドライバーの乗務時間短縮を図る等、働きやすい環境づくりにも努めている。

こうした一連の取組みが評価され、同社は2011年より、全日本トラック協会の「安全性優良事業所」に認定されている。

## いつでも自動車の状態を確認できる「びゅーとるZ」

さらに同社では、顧客満足度を高めるための独自システム「びゅーとるZ」を開発し、2010年4月よりサービスの運用を開始している。

このサービスは、ドライバーが顧客の自動車の



リアルタイムに更新される「配車運行一覧表」(左)

輸送用車両の現在位置を表示する「動態管理システム」(右)



顧客の自動車のありのままの姿を伝える「びゅーとるZ」(左)

各部位を積載前にスマートフォンで撮影し、サーバーにデータ送信することで、顧客がホームページ上で自分の自動車の状態を確認できるというものである。

当初は輸送に伴う損傷等、顧客の不安解消を目的として開始したが、「『中古車販売業者が添付する写真と比べて、微細な傷や凹み等に至るまでより詳細にチェックできる』と中古車取引業者の間でも評価いただいている」と、辻本会長はサービスの手応えを語る。

## 顧客対応力の強化で業容拡大、一層の成長を目指す

こうしたシステム面での輸送品質の向上に加え、従業員教育にも力を入れている。

ドライバーには、あえて自動車陸送業務の未経験者を採用し、3か月の研修期間を設けて安全運転と丁寧な輸送を徹底指導。その後何年もかけて研修や実地訓練を継続し、顧客対応も含め一人前のドライバーとなるまで長期的に育成している。

このような取り組みが実を結び、近年では大手自動車リース会社からの陸送依頼も増えている。

「リース期間が満了した車を引き上げる際、手配した陸送業者の対応が悪く、リース会社に苦情が寄せられることもある。その点、当社は引取日程の調整も含めて当社が行っており、引取時のドライバーの接客等、顧客対応の良さが認められている」と、辻本会長は胸を張る。

リースから引き上げた車両は、全国6か所に設置したヤード(最大1,000台収容可)で一時保管し、荷主の指示で搬出する等、リース会社の中古車物流業務の一部も引き受けている。

他にも、ドライバー間の月例ミーティングや協力会社との安全協議会を開催する等、輸送品質の向上への真摯な取り組みと顧客からの信頼獲得により、業容を拡大してきた同社。自動車陸送のプロフェッショナルとしての確かな輸送品質と高い顧客対応力を武器に、さらなる成長を目指し前進を続ける。(太田宜志、前田 徹)